

平野勝朗准教授 略歴・研究業績目録

(主要経歴)

昭和23年10月9日生れ

I 学歴

昭和42年3月 静岡県立静岡高校卒業

昭和43年4月 早稲田大学商学部入学

昭和47年3月 同学部卒業

昭和49年4月 早稲田大学大学院商学研究科修士課程入学

昭和51年3月 同課程修了

昭和51年4月 早稲田大学大学院商学研究科博士課程後期入学

昭和54年3月 同課程後期単位取得の後退学

II 職歴

昭和54年4月 愛知学院大学商学部講師（昭和54年11月まで）

昭和59年11月 愛知学院大学商学部助教授

平成19年4月 同准教授（学校教育法改正による職名変更）

平成24年11月 死亡のため退職（享年64歳）

III 所属学会

日本会計研究学会

日本国際会計学会

日本簿記学会

日本管理会計学会

日本財務管理学会

(研究業績一覧)

I 著書

1. 単行本『簿記綱要』 共著 昭和55年4月 東海会計研究会(決算手続)
2. 単行本『会計学講義』 共著 昭和57年4月 東海会計研究会(財務諸表)
3. 『会計情報の変革』 共著 平成11年6月 中央経済社(小川洸との共著, 第2部第12章を執筆)

II 論文

1. 「業績管理会計と物価変動」 単著 昭和58年6月 愛知学院大学経営研究所所報『地域分析』第21巻第2号
2. 「企業実体残余利益の測定と有用性について—パートレイ・ダヴィドソンによる実証研究を中心として」 単著 昭和58年6月 愛知学院大学論叢『商学研究』第28巻第3・4号
3. 「表計算ソフトウェアの会計処理システムへの適用」 単著 平成11年3月 愛知学院大学産業研究所所報『地域分析』第37巻第2号, 47-62頁
4. 「表計算ソフトウェアの決算処理システムへの適用」 単著 平成12年3月 愛知学院大学産業研究所所報『地域分析』第38巻第2号, 9-25頁
5. 「表計算ソフトウェアの財務諸表作成への適用」 単著 平成13年3月 愛知学院大学産業研究所所報『地域分析』第39巻第2号, 9-27頁

III 教育業績

1. 平成11年3月 『地域分析』論文「会計処理システムへの適用」を発表して授業改善に努めた。
2. 平成10年～現在 「コンピュータ会計」の授業で, ネットワーク環境下でのコンピュータの会計教育への適用を改善し, 出席確認, 資料提供, 授業内試験に改善を拡大するという工夫を行い学部の授業改革を牽引した。
3. 平成15年～現在 商学部FD委員として商学部の教育の質の向上に貢献した。

IV 学会報告

1. 「インベストメント・センターの業績評価について」 単独 昭和55年6月28日 日本会計研究学会中部部会